

番号	30 - 14	申請者	神経内科医師 長尾 麻子
<p>【審査申請課題】</p> <p>「筋萎縮性側索硬化症 (ALS)患者におけるエダラボン投与の現状と長期腎機能の推移について</p>			
<p>【審査課題の概要】</p> <p>筋萎縮性側索硬化症 (ALS) に対する進行抑制目的にて2015年から本邦でエダラボンが使用されている。当院での検討でもエダラボン投与群では非投与群と比較し、疾患の進行を遅延し、生存期間の延長をみとめた。当薬剤は、急性期脳梗塞において広く使用されており、肝機能障害・腎機能障害に注意すべきとされている。本調査は、ALSに対するエダラボン投与の現状と投与患者での長期的な腎機能の推移を検討することを目的とした後ろ向き研究である。</p>			
審査結果	承認 (平成30年11月8日)		